

## <SA子ども教室研究科>の皆さんへ

2012.5.7

大型連休、如何お過ごしでしたか。

4月23日の理事長の熱い思いが、充分、伝わったことでしょう。

●平成24年5月7日(月)

●日程

	10:00	11:00	11:10	12:00	1:00	2:45	3:00
受 付	<もの作り> 教育論 もの作り教育の 役割 その① 音田・西村講師	休 憩	<もの作り> 教育論 もの作り教育の 役割 その② 音田・西村講師	昼 食	自主運営講座 ものづくり 5班 松川さん クラスミーティング クラス委員紹介など	その他 ・連絡事項 ・次回の予定	

●午前(10時～12時)

①アシスタント・朝の挨拶・今日の予定

②講義・テーマ

・<もの作り>教育論と題して、その役割と子どもが  
集まる場で使える楽しい授業です

②講師・西村寿雄先生

・元寝屋川市立小学校校長・科学読み物研究会主:

・科学の授業を楽しむ会代表

・最近の著書「地球の発明発見物語」



理事長の講義を熱心に聴く受講生

●午後(1時～3時)

①自主運営講座

・ものづくり

・講師 5班 松川さん

②クラスミーティング

・クラス委員の紹介

・今後のクラス運営について

——クラス委員長を中心に——

③・その他

・次回の予定など

・連絡事項

—以上です

—クラス委員に、全員で協力を。そして、楽しく—

——子どもの笑顔が、見える教室になりますように——



さすらいのギャングラーで、大興奮

### 一口レポート

実施日：2012年4月23日(月)

科目名：子ども教室研究科

講座テーマ：地域教育の展望

講義者：大阪府高齢者大学校

理事長・長井美智夫

- ・毎度の事ながら理事長のお話の熱演に引き込まれた、この教室に入って良かったと思う！
- ・長井理事長の本音を垣間見れ、高大の存在感を再確認しました。ぜひ本科でもやって欲しかった。
- ・理事長の話は解り易かった。大学校の今後についてかなり説明してもらえた。
- ・高齢者大学の成り立ち、今後の考え、SAの問題など、大変参考になりました。
- ・これからのSA子ども教室に不安と期待を覚えました。
- ・これからどうするのか！！先を知りたい。
- ・長井先生の子ども教室研究科の理念や社会参加へのステップ、遊びと知識のからみ合い、これから。
- ・理事長のお話には熱意を感じました。地域活動に熱が入ります。
- ・高大を引き継ぎ、発展させられているのは大変な努力だと思います、これからもよろしく。
- ・理事長の意欲的な取り組みに期待します。ゲーム・ものづくりの時間は有意義で楽しかった。
- ・理事長の話、理想的な事が多かった、現実はもっときびしいと思います。
- ・長井理事長の高大の指針、熱っぽく話され、つつい引っこまれ、心がまえが出来そうだ。
- ・理事長のお話をお聞きして、ぐ〜んと近くに感じられる存在になりました。
- ・高大で学び、少しでも社会貢献にお役に立ちたいです。又子供達が社会貢献の持てる様にお役に立ちたい。
- ・久しぶりに眠くならない講義を聴いた感じがします。
- ・高齢者大学としての考え方、目標等についてよくわかった。もっと講義を聞きたかった。
- ・高大立ち上げの苦労話など、本音の部分が聴けてよかった。高齢者の居場所として、楽しめる場所として、今後とも成長しつづけてほしいと願っています。
- ・長井理事長の熱い思いを聞かせて頂き、地域の子育て支援のお手伝いをしたいと思いました。
- ・ガンバリマス！！
- ・長井理事長は、高大の経過や理念がよくわかりました。初めにこのお話を聞けたことは、今後の活動に役に立つと思います。
- ・長井理事長の高齢者大学校のおもいがよくわかった。
- ・理事長のお話は、今後のクラスミーティングでのケースになりそうです。時々聴かせて下さい。
- ・「育てる」ことがいかに大切でむずかしいことか、いつも考えてしまいます。
- ・午前の長井理事長の話はよくわかり、基本ベースでよかったですが、他の科にも出前すれば高大が大きく広がるのでは？
- ・NPOの運営にて、高齢者大学校を立ち上げて下さったことにまず感謝です。理事の方達も大変でしょうけど、今後ともよろしく願いいたします。
- ・SA子ども教室で授業を受けるのは、とても楽しいです。
- ・理事長の話は良く解りました。
- ・理事長の苦労も大きいものがあり、大変なことがわかりました。私達学生のあり方が将来の高大にも影響を及ぼすと聞き、衿を正して生活しようと思いました。

以上

編集 佐藤 和次